



平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月6日

上場会社名 パラカ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4809 URL <http://www.paraca.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 内藤 亨

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 間嶋 正明

TEL 03-6230-2300

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	2,523	14.6	492	0.2	424	0.5	278	9.7
25年9月期第1四半期	2,201	13.5	491	17.1	422	21.7	253	33.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	30.07	29.32
25年9月期第1四半期	27.87	27.49

(注)平成25年10月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第1四半期	19,909	7,583	37.7
25年9月期	19,629	7,377	37.2

(参考)自己資本 26年9月期第1四半期 7,503百万円 25年9月期 7,303百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	2,000.00	2,000.00
26年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	0.00	—	11.00	11.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)平成25年10月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。そのため、平成25年9月期の年間配当金は、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年9月期の業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,800	10.8	870	1.0	730	0.5	450	3.5	48.60
通期	10,000	12.2	1,670	0.1	1,390	1.9	870	2.9	93.96

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ②①以外の会計方針の変更 : 無
 ③会計上の見積りの変更 : 無
 ④修正再表示 : 無

- (3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年9月期1Q	9,674,600 株	25年9月期	9,673,800 株
----------	-------------	--------	-------------

- ② 期末自己株式数

26年9月期1Q	415,028 株	25年9月期	415,000 株
----------	-----------	--------	-----------

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年9月期1Q	9,259,202 株	25年9月期1Q	9,107,177 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)平成25年10月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。株式数は、当該株式分割を考慮し算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・平成25年10月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(自平成25年10月1日至平成25年12月31日)における我が国の経済は、個人消費が底堅く推移しており、企業生産活動、設備投資は持ち直し、公共投資も増加を続けるなど、景気は順調な回復経路をたどっております。

当社の属する駐車場業界においては、慢性的な駐車場不足を背景にその売上について底堅さを維持しております。

このような中で、当社は、引き続き積極的な営業活動を行い、駐車場の新規開設を進めるとともに、既存駐車場の採算性向上に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間においては70件1,643車室の新規開設、21件726車室の減少により49件917車室の純増となり、12月末現在1,343件19,129車室が稼働しております。

以上の活動により、当第1四半期累計期間の売上高は2,523百万円(前年同期比14.6%増)、営業利益492百万円(同0.2%増)、経常利益424百万円(同0.5%増)、四半期純利益278百万円(同9.7%増)を計上いたしました。

当社の具体的な駐車場形態毎の状況は以下のとおりであります。

(賃借駐車場)

当第1四半期累計期間において68件1,622車室の開設及び20件673車室の減少により48件949車室の純増となりました。その結果、12月末現在においては1,235件15,708車室が稼働しております。

前期に引き続き、大型駐車場の解約があった一方で、新規駐車場の開拓が順調に推移し、また、既存駐車場の売上についても堅調であったことから売上高は2,054百万円(前年同期比16.6%増)となりました。

(保有駐車場)

当第1四半期累計期間において2件21車室の開設及びポートフォリオ見直しに伴う売却1件53車室の減少により1件の純増、32車室の純減となりました。その結果、12月末現在においては108件3,421車室が稼働しております。売上高は382百万円(同3.6%増)となりました。

(その他売上)

当第1四半期累計期間においては、不動産賃貸収入、自動販売機関連売上、駐輪場売上及び太陽光発電売上により、売上高は85百万円(同22.7%増)となりました。

当事業年度における駐車場形態毎の販売実績は以下のとおりです。

	前第1四半期累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	前事業年度 (自平成24年10月1日 至平成25年9月30日)
駐車場形態	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
賃借駐車場	1,762	2,054	7,188
保有駐車場	369	382	1,416
その他売上	70	85	307
合計	2,201	2,523	8,913

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は19,909百万円となり、前事業年度末から280百万円増加しました。これは主に現金及び預金の増加(329百万円)によるものです。

当第1四半期会計期間末における負債の部は12,325百万円となり、前事業年度末に比べ73百万円増加いたしました。これは主に短期借入金の増加(250百万円)によるものであります。

当第1四半期会計期間末における純資産の部は7,583百万円となり、前事業年度末に比べ206百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加(185百万円)によるものであります。この結果、自己資本比率は、前事業年度末の37.2%から37.7%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の我が国経済については平成26年4月の消費税引き上げを前にした駆け込み需要により平成26年1月から3月において高成長が見込まれ、平成26年4月以降についても若干の反動減が懸念されるものの、政府の景気下支え政策等により景気腰折れは回避されることが期待されております。

当社の属する駐車場業界におきましても、依然として建築等に伴う一定の解約は続くものの、新規駐車場の開拓は順調に推移し、既存駐車場についてもその稼働状況は向上し、売上について増加傾向にあります。一方で、新規開拓の加速化に伴い、賃料等の原価が先行し、売上総利益率が前期に比して若干低下しております。

今後については、賃借駐車場の新規開拓については開拓のペースを落とすことなく採算性により注視します。既存駐車場についても細やかな周辺状況の把握等により収益性の向上を目指します。加えて採算性を勘案しながら保有駐車場用地及び太陽光発電用地の取得についても注力してまいります。

なお、平成26年9月期の業績予想数値につきましては、平成25年11月6日付公表の予想から修正はありません。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。この影響のため、実際の業績が公表している見通しと異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用の計算については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,507	1,837
売掛金	59	111
前払費用	434	433
その他	46	47
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	2,046	2,430
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	806	796
土地	14,022	13,946
リース資産(純額)	1,561	1,670
その他(純額)	812	708
有形固定資産合計	17,203	17,122
無形固定資産	34	30
投資その他の資産	343	325
固定資産合計	17,582	17,478
資産合計	19,629	19,909
負債の部		
流動負債		
買掛金	113	129
1年内償還予定の社債	40	40
短期借入金	—	250
1年内返済予定の長期借入金	1,031	1,032
未払法人税等	134	174
賞与引当金	29	16
その他	610	550
流動負債合計	1,958	2,193
固定負債		
社債	330	320
長期借入金	8,231	8,000
リース債務	1,270	1,353
その他	461	458
固定負債合計	10,293	10,132
負債合計	12,251	12,325

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,611	1,611
資本剰余金	1,641	1,641
利益剰余金	4,334	4,520
自己株式	△100	△100
株主資本合計	7,486	7,672
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2	4
繰延ヘッジ損益	△184	△173
評価・換算差額等合計	△182	△169
新株予約権	73	80
純資産合計	7,377	7,583
負債純資産合計	19,629	19,909

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	2,201	2,523
売上原価	1,480	1,778
売上総利益	721	744
販売費及び一般管理費	229	252
営業利益	491	492
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
受取保険金	0	—
補助金収入	0	—
その他	0	0
営業外収益合計	0	0
営業外費用		
支払利息	68	66
その他	1	1
営業外費用合計	69	68
経常利益	422	424
特別利益		
固定資産売却益	—	24
特別利益合計	—	24
特別損失		
固定資産除却損	3	5
特別損失合計	3	5
税引前四半期純利益	418	443
法人税等	165	164
四半期純利益	253	278

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、駐車場の開拓及び運営管理に関連する事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。